Display Power Management

ユーザーガイド

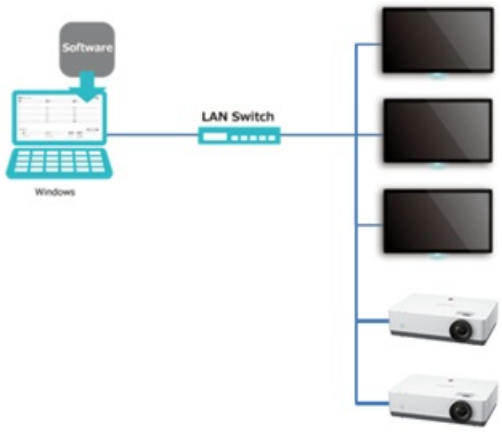
Copyright 2018-2019 Sony Home Entertainment & Sound Products Inc.

目次

1. 概要 3
2. 動作環境 4
2.1. BRAVIA 4
2.2. サーバーPC 4
2.3. オペレーションPC 4
3. 準備 5
4. Display Power Management をサーバーPCにインストールする 6
4.1. .NET Framework 3.5をサーバーPCにインストールする (Windows8.1の場合) 6
4.2. Display Power Managementをサーバーにインストールする 6
5. 本ソフトウェアを使用する 7
5.1. 時刻を設定する 7
5.2. BRAVIAの設定をする 7
5.3. データプロジェクターの設定をする 7
6. 電源管理 Web ページを開く 8
6.1. ブラビア電源管理 8
商標表示 12

1. 概要

Display Power Management は、ネットワークを通じてPCから複数のディスプレイの電源を一括管理できるアプリケーションです。 手動で電源を制御するだけでなく、曜日ごとにディスプレイの電源オン・電源オフの時間を指定可能なスケジュールを作成することができます。 また現在の電源状態を確認することも可能です。
本アプリケーションは Sony BRAVIA、データプロジェクターを一括管理、操作する事ができます。



本ソフトウェアの最新情報については、下記の URL を参照ください。

- https://pro-bravia.sony.net/resources/software/display-power-management/

2. 動作環境

2.1. BRAVIA

- BRAVIA
  - B2B機能を備えたBRAVIA全モデル
- ソニーデータプロジェクター
  - SDCP (Simple Display Control Protocol) あるいは ADCP (Sony Advanced Display Control Protocol) をサポートするモデル

2.2. サーバーPC

動作確認済みOS	Windows 7/8.1/10
対応機種(PC本体)	上記OSが稼働するPC インテルCore i5以上または同等の性能を持つプロセッサ
メモリー	2GB以上 (4GB以上推奨)
ハードディスク	必須空き容量 400MB以上 (データ領域は別途必要)
ネットワーク	100BASE-TX以上推奨

2.3. オペレーションPC

動作確認済みブラウザ	Internet Explorer 11, Google Chrome
対応機種(PC本体)	上記ブラウザが稼働するPC
モニタ	解像度 1024x768ピクセル以上 (1280×1024 ピクセル以上推奨)

3. 準備

本ソフトウェアをご利用いただくためには以下を準備してください。

- サーバーPC
  - Display Power Management インストーラーファイル (拡張子は.msi)
- オペレーションPC
  - 管理ウェブアプリを開くためのブラウザ

4. Display Power Management をサーバーPCにインストールする

Windows8.1をご利用の場合、本ソフトウェアをインストールする前に .NET Framework 3.5 のインストールが必要です。

4.1. .NET Framework 3.5をサーバーPCにインストールする (Windows8.1の場合)

1. コントロールパネルから「プログラムと機能」>「Windowsの機能の有効化または無効化」を実行してください。実行には管理者権限が必要です。
2. 「.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)」のチェックボックスをオンにし、「OK」をクリックします。
3. 「Windows Updateからファイルをダウンロードする」をクリックし、必要なファイルをダウンロードします。

4.2. Display Power Managementをサーバーにインストールする

1. インストーラーの msi ファイルを実行します。
2. インストーラー起動後、表示されたダイアログボックスの指示に従ってインストールします。
3. インストールが完了すると、Display Power Management は Windows のサービスとして登録されます。サービスは Windows 起動時に自動的に開始します。

5. 本ソフトウェアを使用する

5.1. 時刻を設定する

本ソフトウェアはサーバーPCに設定された時刻とタイムゾーンに基づいて動作します。BRAVIA 本体側設定された時刻とタイムゾーンは使用されないため、ご注意ください。

5.2. BRAVIAの設定をする

1. BRAVIAをプロ設定モードに変更します。プロモードの設定方法については BRAVIA B2B 技術仕様を参照してください。
2. 以下の設定を変更します。
   - 設定 › 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › 認証
   - 認証機能を無効にする場合は「None」、有効にする場合は「Pre Shared Key」に設定します。「Pre Shared Key」に設定した場合は、6.1.2 でキーを入力してください。 - 設定 › 通信設定 › ホームネットワーク › IPコントロール › 簡易IPコントロール
   - 「入」に設定します。
3. BRAVIA をプロモードに変更します。

5.3. データプロジェクターの設定をする

1. データプロジェクターの設定のため Web ブラウザを開きます。
2. アドレス欄にプロジェクターの IP アドレスを指定します。（http://xxx.xxx.xxx）
3. PJ Talk の設定を以下に設定してください。
   - [Community]: SONY
   - [PORT]: 53484

6. 電源管理 Web ページを開く

電源スケジュールの設定は電源管理 Web ページから行います。オペレーション PC のブラウザで以下の URL を開きます。

管理Webページの URL	http://[サーバーPCのアドレス]:40001 例) http://192.168.100.100:40001

6.1. ブラビア電源管理

図 1 ブラビア電源管理

ブラビア電源管理ページ (図1) では、ディスプレイの電源オンと電源オフのスケジュール (1, 2)と、 接続しているディスプレイの種類 (3)、名前 (4)、IPアドレス (5), 電源状態 (6)を確認することができます。

電源状態は以下のいずれかの値になります。

状態	説明
オフライン	該当のディスプレイはサーバーに接続されておらずオフラインの状態
電源オン	該当のディスプレイはサーバーに接続されており電源がオンの状態
電源オフ	該当のディスプレイはサーバーに接続されており電源がオフの状態

電源制御ボタン (7) を押すと、該当エントリのディスプレイの電源を手動で即座にオンまたはオフにすることができます。 このボタンにより電源制御を行った後でも、電源スケジュールに応じてディスプレイの電源状態は変化します。

入力切替 (8) ボタンを押すと、該当エントリのディスプレイの入力を手動で即座に切り替えることができます。

電源スケジュール編集ボタンを押すと電源スケジュールの編集モードに移行します。 またディスプレイ編集ボタンを押すと接続対象のディスプレイの情報編集モードへ移行します。

一括制御ボタン (9) から登録されているディスプレイの電源操作、入力切替を一括で操作できます。 この際 HDMI1-4 選択時は BRAVIA のみ、InputA-F 選択時はプロジェクターのみ操作対象になります。

6.1.1. 電源スケジュール編集

図 2 電源スケジュール編集

電源スケジュール編集モード (図2) では、ディスプレイの電源をオンにする時刻 (1) とオフにする時刻 (2) を24時間表記で曜日ごとに指定することができます。 電源オン・オフの時刻は、一方だけ、または両方を指定することができます。 電源を一度もオンにしない曜日は、電源オン・オフ時刻の両方を空欄にしてください。 編集が終わったら完了ボタン(3)を押すと編集内容が保存されます。

6.1.2. ディスプレイ編集

図 3 ディスプレイ編集

ディスプレイ編集モード (図3) ではサーバーに接続するディスプレイ情報の追加・更新・削除を行うことができます。 まずディスプレイ追加ボタン (1) を押すとエントリが追加されるので、BRAVIAかプロジェクターの選択 (3)、ディスプレイの名前 (4)、IPアドレス (5)を入力してください。 BRAVIAのネットワーク機能において認証機能を有効にしている場合、事前共有キー (6)を設定してください。 認証機能設定については 5.2 をご参照下さい。プロジェクターは認証機能設定の対象外です。 追加や編集が完了したら完了ボタン(2)を押すと情報が保存されます。 また情報を削除する場合にはディスプレイ削除ボタン (7) を押してください。

商標表示

Google and Google Chrome is either registered trademark or trademark of Google LLC.

Intel and Intel Core are either registered trademarks or trademarks of Intel Corporation and its subsidiaries in the United States and/or other countries.

Microsoft, Windows and Internet Explorer are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

BRAVIA is a trademark of Sony Corporation.